

役員の変動について

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:津田志郎)は、本日開催された取締役会において、下記の通り、役員の変動を決定しましたのでお知らせします。

今回発表の役員の変動について、津田志郎は次のように述べています。

「世界に先駆けて3Gを本格展開し、ますます競争が激化する最先端の日本の移動体通信業界において、当社は本年を『反転攻勢』の年と位置づけております。今般、さらなる経営体制の強化を図るため、現在ボーダフォンUKの社長を務め、日本の通信業界にも精通しているウィリアム・モロー氏を迎え、新年度から二人三脚で業績回復に努めるとともに、ボーダフォングループのグローバル性をさらに活用し、中長期的な競争力を強化してまいり所存です」

記

1. 代表執行役の選任(2005年4月1日付)

(新役職名)	(氏名)	(現職)
代表執行役社長	ウィリアム・ティー・モロー	ボーダフォンUK社長

2. 取締役会議長の選任および代表執行役の担当変更(2005年4月1日付)

(新役職名)	(氏名)	(現役職名)
取締役会議長 代表執行役会長	津田 志郎	取締役 代表執行役社長兼CEO

3. 取締役および代表執行役の退任(2005年3月31日付)

(現職)	(氏名)
取締役 代表執行役最高業務責任者	デイビッド・ジョーンズ

新任代表執行役の略歴については、別紙をご参照ください。

以上

● Vodafone およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。

＜新任代表執行役略歴＞

1. 氏名： ウィリアム・ティー・モロー (William T. Morrow)
2. 出身地： 米国カリフォルニア州
3. 最終学歴： 1995(平成7)年1月 米 ナショナル・ユニバーシティ ビジネス学部卒業
4. 生年月日： 1959(昭和34)年7月2日生(45歳)
5. 略歴：

1994(平成6)年2月	パシフィック・ベル・テレフォンカンパニー(現社名 SBC コミュニケーションズ INC.)ネットワーク及びパケットデータサービス部門ディレクター
1995(平成7)年1月	エアタッチ・インターナショナル(現社名 ボーダフォン・インターナショナル INC.)ディレクター
1995(平成7)年11月	株式会社東京デジタルホン ^{※1} 技術企画室副部長
1998(平成10)年5月	プロキシマス S.A.(現社名 プロキシマス・ベルガコム・モバイル S.A.)最高技術責任者
1999(平成11)年5月	同社エグゼクティブ・バイスプレジデント兼最高執行責任者
2000(平成12)年6月	ボーダフォン・グループ Plc グループ技術戦略担当バイスプレジデント
2001(平成13)年3月	ボーダフォン・アメリカ/アジア INC.(現社名 ボーダフォン・アメリカ INC.)バイスプレジデント
2001(平成13)年6月	(旧)日本テレコム株式会社 ^{※2} 取締役
2001(平成13)年12月	同社代表取締役社長
2003(平成15)年6月	日本テレコムホールディングス株式会社 ^{※2} 取締役、代表執行役社長
2003(平成15)年12月	同社退任
2004(平成16)年2月	ボーダフォン UK Ltd.チーフエグゼクティブ (現在に至る)

※1: 株式会社東京デジタルホンは、他グループ会社との統合により、2003(平成15)年10月1日付で(旧)ボーダフォン株式会社に商号変更しております。

※2: 2002(平成14)年8月1日付で「(旧)日本テレコム株式会社」は、「日本テレコムホールディングス株式会社」に、さらに2003(平成15)年12月10日付で「ボーダフォンホールディングス株式会社」に商号変更しております。また、2004(平成16)年10月1日付で、被合併会社である(旧)ボーダフォン株式会社との合併に伴い、現商号である「ボーダフォン株式会社」に変更しております。